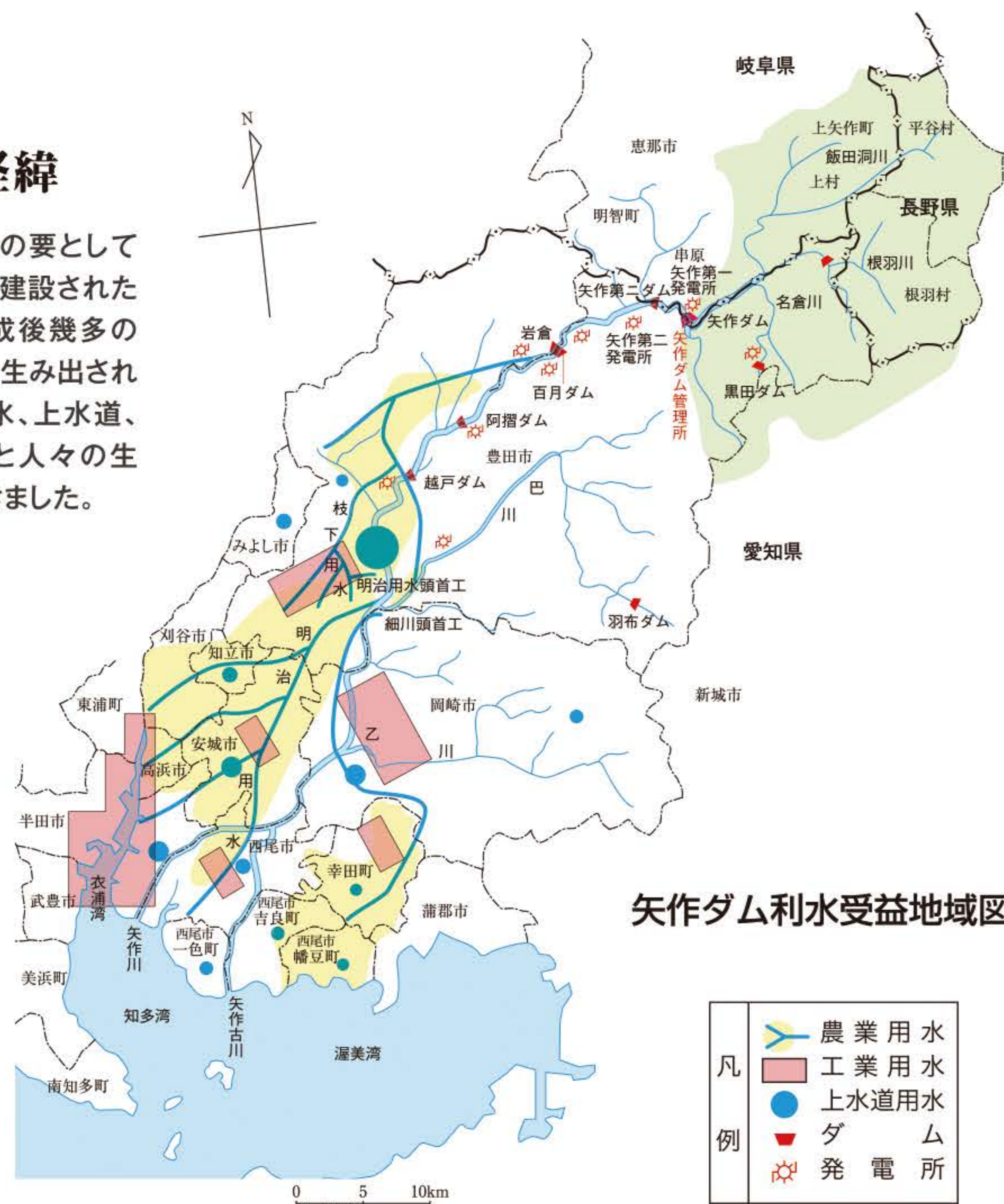




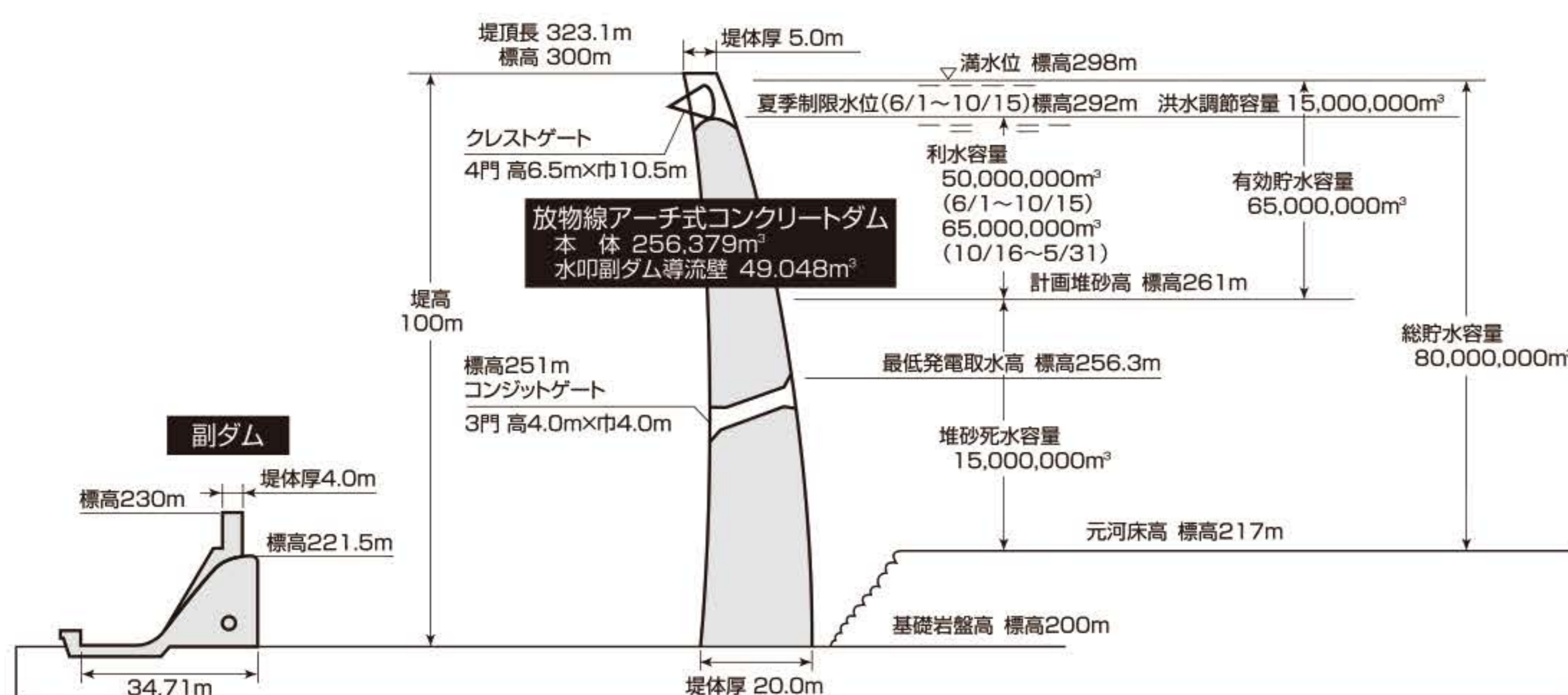
建設の経緯

西三河地区発展の要として昭和46年3月に建設された矢作ダムは、完成後幾多の洪水調整を行い、生み出された水は、農業用水、上水道、工業用水、発電と人々の生活を豊かにしてきました。



ダム及貯水池諸元

河川名	矢作川水系矢作川
位置	左岸 愛知県豊田市関羅瀬町 右岸 岐阜県恵那市串原
流域面積	504.5km ²



私たちの暮らしを支えて五十年…。

矢作ダム完成 50年

矢作ダム完成50周年記念事業実行委員会

(国土交通省中部地方整備局矢作ダム管理所、豊田市、恵那市、長野県根羽村、長野県平谷村、愛知県企業庁、中部電力(株)再生可能エネルギーカンパニー愛知水力センター)